

# 実践記録 シリーズ 113

## 豊栄地区一地域づくりを展開中

新潟市豊栄地区公民館 主任 原 義博

### 地域づくりによる人づくり・豊かな人間関係の創造

新潟市豊栄地区は、新潟市との合併以前の平成14年度から5地域での地域づくりを展開しています。それぞれの地域特性に合った地域づくりにより、人づくり・豊かな人間関係を創造し、地域の活性化を目指しています。

#### ○各地域の地域づくり

- ・葛塚地域は豊栄地区の中心市街地で、新たな自治会も誕生しています。このため、「自治会との連携による地域ネットワークづくり」を展開しています。
- ・木崎地域は農村地帯、新興住宅地、工業団地と混在しており、木崎コミュニティ・木崎エリアネットワーク等と連携し、若者発信の地域づくりを進めています。
- ・岡方地域は純農村地帯であり、「岡方さがし隊」を通じて地域発見・伝統文化を見直し、子どもたちを含めた世代間交流を図りながら事業を進めています。
- ・長浦地域は純農村地帯に一部新興住宅地が混在していますが、伝統芸能が盛んであり「長浦よさこいそーらんチーム」の会員拡大や、小学生の「ストロベリー⑮」チームの後継者づくりを目指しています。

#### 1 早通地域の地域づくり

早通地域は、新潟市のベッドタウン的な新興住宅地域であり、市民グループ「早通地域結び実行委員会」が平成14年度立ち上がりました。「クリスマスツリーづくり」をコミュニティ委員会や自治会などと連携しながら大きく発展させ、ふるさ



木に登って飾りつけ奮闘



餅つきも疲れますねえ

と意識－「郷土愛を育む」－ことを目指しています。

「クリスマスツリー」に係る費用は、実行委員長の早川新八郎さんが主体となって、一般者からの寄付や、商工会の企業や店から寄付を募ったりしています。クリスマスツリーの飾る場所も、最初の15～16年度は早通公民館でしたが、多勢の人からも見てもらえるように、17年度～18年度は早通駅北口に設置しました。コミュニティ委員会からはイベントの日に屋台村を出店してもらったり、餅つきを行ったりしています。また、早通地域の子ども会からもココアを出してもらったり、イベントには小中学生や大人の方及びプロの歌手等が、ステージで歌や踊りを披露しています。早通中学校の生徒の出演者も年々多くなっており、積極的に参加し、中学生が司会も進んで引き受けるほどになりました。「いい思い出になった」「とても楽しい時間を過ごした」などの感想を寄せています。また、早通中学校の校長や先生方も理解があり、積極的に応援してくれます。

#### 2 今後の課題・まとめ等

次第に早通地域における認知度が高まってきており、イベントが近づいてくると、地域住民からの励ましの言葉が返ってくるようになり、浸透・定着してきました。今後も継続の方針ですが、駅の南口にも設置することを検討しています。このため、設置費や電気代等の経費がかさむことから、経費捻出を如何にするかが課題となります。

また、この地域づくりは平成20年度で終了することから、来年度中に「早通結び実行委員会」のあり方を検討して行く必要があります。そして、コミュニティ委員会も加わっていることから、コミュニティへの移行も検討して行く必要があります。

このイベントを開催するにあたっては、様々な人との関わりがあり、子ども達の郷土を愛する心が芽生えてくるよう継続して取り組んでいく必要があります。